

わくわく田底っ子

第9号

文責：校長 益永 一幸

「防災フェア」「小中合同引き渡し訓練」お世話になりました



6月3日（土）の「防災フェア」と「小中合同引き渡し訓練」は多くの保護者の方々にご参加いただきありがとうございました。

校区防災連絡会が主催する防災フェアでは、体験・展示コーナーがたくさん用意され、親子で楽しく体験することができました。また、クロスロードゲームでは、災害時の行動に関する問題は2択から1つを選ぶクイズでしたが、どちらを選んでも様々な考えがあることが分かりました。命を守る行動の選択は、時や場所や状況に応じて適切に判断し行動することが大切であるということを学びました。

防災フェアが終わり、引き渡し訓練を実施しました。今回は、「安全で確実な引き渡し」と「小学校の駐車場所や引き渡し後の車のスムーズな流れ」の訓練と検証をしました。保護者の皆様のご協力のおかげで、概ね予想通りのスムーズな引き渡しができました。

ただ、実際に地震や水害等が発生し、学校待機を余儀なくされ、地域の状況や安全を確認した後の保護者引き渡しの通知と引き渡しが、本当にスムーズにできるかはまだまだ不安です。様々な状況を想定した訓練を毎年度実施していく必要があります。今年度のよかった点や課題点を振り返り、緊急時に生かされることが大切です。

ノミ発生～ご心配をおかけしています～

6月7日、ウサギ小屋にノミの発生が確認され、多数の児童がかゆみの症状を訴えてきました。安心メールでお知らせしたとおり、児童への応急処置及びノミ駆除（消毒作業）は行いました。しかし、ノミの駆除もまだ完全ではないようです。引き続き消毒作業を続けています。保護者の皆様には大変ご心配をおかけしています。ご相談等ありましたらご連絡をください。

ウサギ小屋の消毒作業をするために、ウサギを別の場所に確保しようと探したところ、ウサギは死んでいました。死んだことでノミが多く発生したものと考えられます。